海の安全レポート

第２３６号　令和８年１１月号

JCG 第七管区海上保安本部
7th Regional Coast Guard Headquarters
海の安全推進本部(交通部安全対策課)
TEL 093-331-6395

これから魚釣りシーズンを迎えるにあたり、釣り中の事故が増えてくる時期となります。
安全に魚釣りを楽しむために、事故防止のポイントをご紹介します！

○ **ライフジャケットの着用**
・自身のサイズに合ったものを着用し、身体に密着するように調整しましょう！

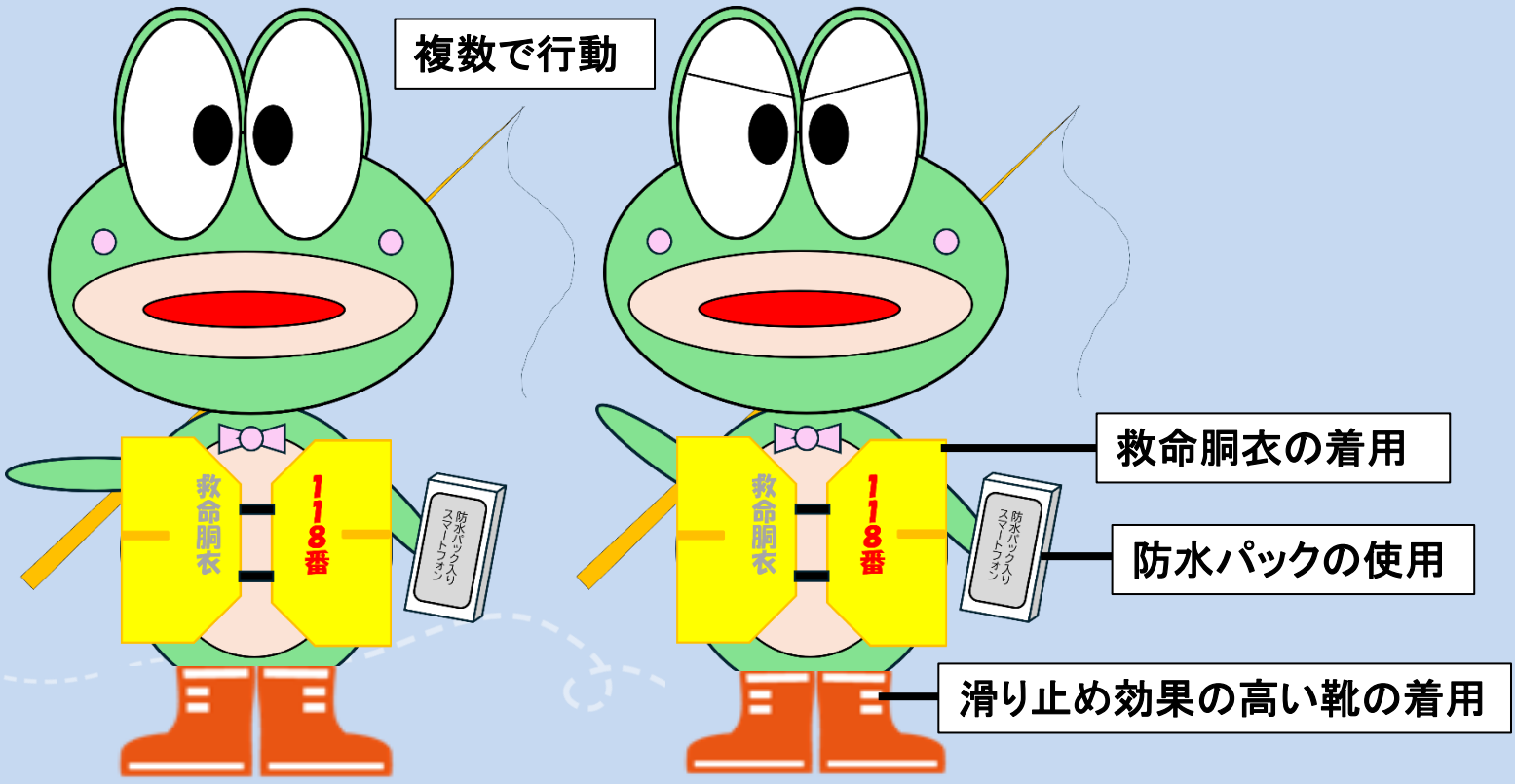
○ **滑り止め効果の高い靴の着用**
・魚釣りをする場所は、防波堤や磯場など滑りやすい場所が多いので滑り止め効果の高い靴を着用しましょう！

○ **連絡手段の確保**
・携帯・スマートフォンは防水パックに入れて、防水対策をしておきましょう！
・家族・友人などに1日の計画を共有し、有事に備えておきましょう！

○ **体調管理の徹底**
・飲酒や深夜にわたる長時間の活動は眠気や疲労などに繋がり、海中転落のリスクが高まりますので注意しましょう！

○ **複数での行動**
・極力１人での行動は避けて、お互いにリスク管理を行いましょう！

○ **潮の干満差に注意**
・磯場などへ渡って魚釣りをする際、潮の干満差によっては、帰れなくなります！
磯場などに渡る際は、潮の干満差も念頭に入れておきましょう！



事故事例

昨年11月、魚釣り中に防波堤から海中転落し、1名が亡くなってしまった事故が発生しています。
事故者は、午後11時頃から明け方にかけて、友人と2名で防波堤上で、救命胴衣を着用せず、飲酒しながら魚釣りをしていました。
魚釣り開始から、約5時間後に事故者が防波堤から海中転落し、友人や付近の釣り人、消防の救急隊により救助されましたが、残念ながら亡くなってしまいました。
魚釣りをする際は、ライフジャケットなどの装備をしっかり着用し、体調管理を徹底しましょう。